

2008年度 安全報告書



スカイマーク株式会社

本報告書は航空法第111条の6に基づき、輸送の安全を確保するために講じた措置および講じようとする措置その他の国土交通省令で定める輸送の安全にかかわる情報を記載したものです。

はじめに

スカイマークは南北に伸びる日本列島に沿って毎日 60 便を運航する航空会社に成長しました。「安全は事業の前提である」と社長就任のときから自分自身に言い聞かせてまいりましたが、広範囲の地域への運航はそれぞれの地域特性に合わせたより細やかな安全対策が必要であることを痛感しております。

2008 年度は雇用の安定を安全管理の一部と考え改善に努めてまいりました。5 年前から子会社の整理や外注先業務を自社化で雇用の一元化を図ってきましたが、評価制度の定着に伴い正社員化を進めています。“衣食足りて礼節を知る”という言葉のとおり、社員それぞれの将来が安定してこそ永遠に続く安全への取り組みを真剣に考えることができるのではないのでしょうか。

2004 年度に 41.7%であった正社員比率が現在では 74.3%になっております。また年間 23.5%であった退職率も 15.43%になっております。勤務年数の長い社員が増えることでさまざまなノウハウが社内に蓄積し、危機の前兆に対応する力も増します。自分の未来が会社の未来と重なることで、安全への意識がより高まるのだと考えています。

2007 年より計画をしておりましたフライト・シミュレーターと客乗訓練設備が本年 9 月に本格稼働します。従来は他社から借りていたために必要最小限の訓練しかできませんでした。自社内に設置されたことでより十分な訓練をすることが出来るようになりました。訓練は規定量を満しさえすればよいというものではなく、それだけで安全が確保されるわけではありません。さまざまな危機を想定し擬似体験を共有することでより高度な安全維持が可能となります。

今日と同じ明日があるわけではありません。1 回の事故を防ぐために 1,000 回の訓練が必要です。訓練設備をそろえたことを機に、技量を審査する訓練だけではなく事故を未然に防ぐという訓練の原点に戻って更なる安全管理に努めて参りたいと思います。

スカイマークは、今年も航空法第 111 条の規定に基づき、2008 年度の安全に関する取り組み、ならびに実績を「安全報告書」として取りまとめ、皆様にお届けすることといたします。

ご利用者の皆様には、この報告書を通じて弊社の安全に関する状況についてご理解いただき、一層のご愛顧ならびにご支援を賜りたくお願い申し上げます。



スカイマーク株式会社
代表取締役
西久保 慎一

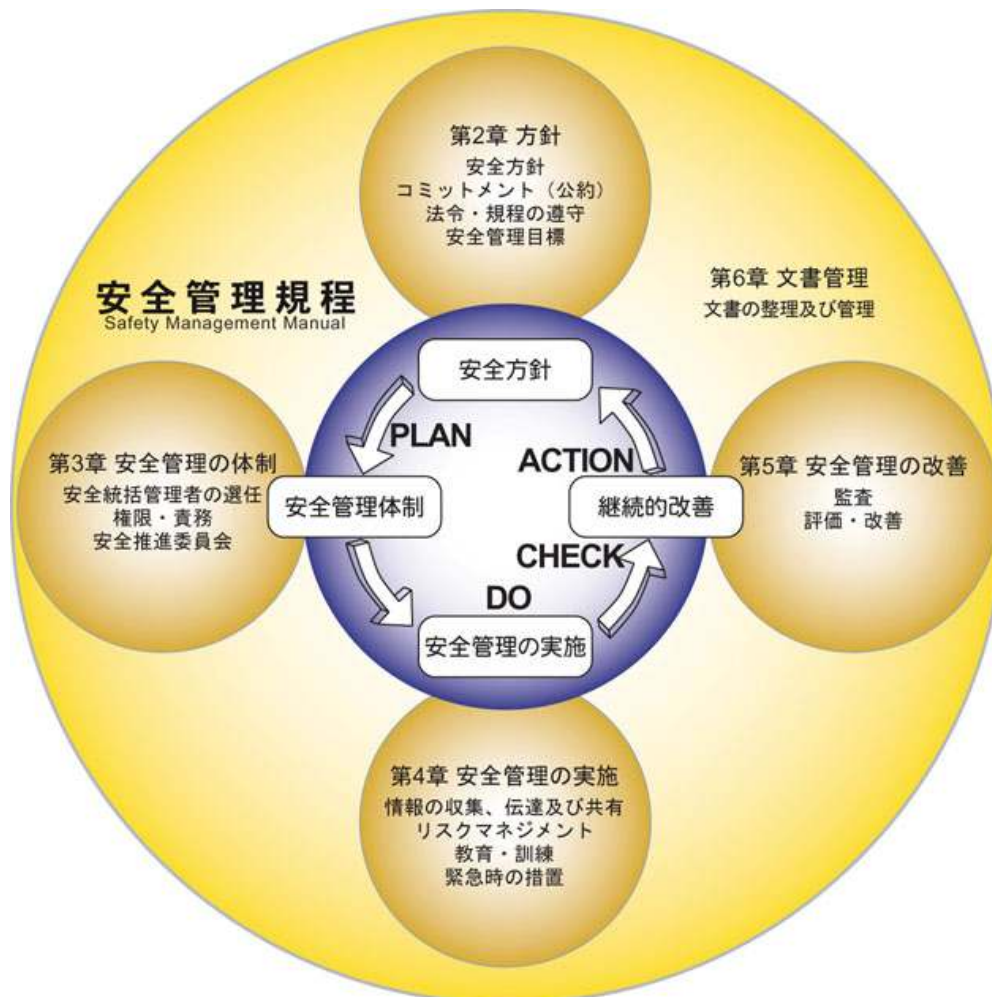
2009 年 9 月

第 1 章	輸送の安全を確保するための事業運営の基本的な方針	4
1-1	安全方針	5
1-2	コミットメント	6
第 2 章	輸送の安全を確保するための事業の実施およびその管理体制	7
2-1	安全確保に関する組織および人員に関する情報	7
2-2	各組織の機能・役割の概要	8
2-3	日常運航における問題点の把握とその共有、現場へのフィードバックの体制	14
2-4	使用している航空機に関する情報（機種、機材数、機齢等）	19
2-5	運航状況に関する情報	19
第 3 章	安全上の支障を及ぼす事態の報告（法第 111 条の 4）に関する事項	20
第 4 章	輸送の安全を確保するために講じた措置	21
4-1	国から受けた行政処分または行政指導等	21
4-2	安全管理目標	21



第1章 輸送の安全を確保するための事業運営の基本的な方針

スカイマークでは輸送の安全確保のため、「安全管理規程」を遵守して業務を遂行しております。この規程は、航空法に基づき、スカイマークの安全に関わる指針を定め、遂行する事業において輸送の安全確保が最も重要であることを明記しております。リスクマネジメント、PDCA サイクルという考え方を各業務に取り入れることで、安全管理体制を確立し、安全文化を醸成して安全性を高めてまいります。



安全管理規程の構成

PDCA サイクル（方針－実行－点検－改善）の明示化（文書管理）

PLAN	第2章 方針、第3章 安全管理の体制
DO	第4章 安全管理の実施
CHECK	第5章 安全管理の点検
ACTION	第5章 安全管理の改善
明示	第6章 文書管理

1-1 安全方針

スカイマークは次の6項目を安全方針として、日常の安全運航の堅持を図っております。

安全方針 Safety Policy



1. 安全の確保が最も重要であることを自覚する。
Remind the Flight Safety shall have the first priority.
2. 法令・規定を理解し、遵守する。
Realize the laws and regulations to comply with.
3. リスクマネジメントにより、必要な対応を行う。
Take necessary actions with the Risk Management.
4. 安全情報を共有し、役割を認識する。
Recognize your Task by sharing the Safety Information.
5. 定期的に見直し、継続的に改善を行う。
Ceaseless Improvement by routine Review.
6. 文書・記録を明確にする。
Organize the documents and records appropriately.

主旨

1. 安全の確保が最も重要であることを自覚する。
輸送の安全の確保が最も重要であることを常に自覚し、安全管理体制を確立し、安全に対する文化を醸成させる。
2. 法令・規定を理解し、遵守する。
安全を確実に理解できるようにするため、教育、訓練を行い、全社員が法令、社内規定等に従って日常業務を基本に忠実に実施できるようにする。
3. リスクマネジメントにより、必要な対応を行う。
日常業務の状況を適確に把握し、不具合があればリスクマネジメントを行い、業務に関連するリスクを許容可能なレベルまで低減し、安全を確保する。
4. 安全情報を共有し、役割を認識する。
安全に関する情報は、部門間の意思疎通を円滑にするため、共有化する。安全に関する各部門の責任者の権限および責務を明確に定め、各部門における報告系統および指揮命令系統を明確にし、自らの役割を認識して一便一便の運航を確実に実施する。
5. 定期的に見直し、継続的に改善を行う。
安全管理体制が適切で、有効であることを確実にするために、体制を定期的に見直し、評価して継続的に改善を行う。
6. 文書・記録を明確にする。
安全管理体制を効果的に運営するために、輸送の安全に係る規程類を適切に設定する。また安全管理体制の実績を示すため、必要な記録を作成し管理する。

1-2 コミットメント

最高経営責任者は、安全管理体制を機能させ、安全に深く関与する意思を表明し、安全最優先を事業遂行の基本方針とすることを、安全管理規程において公約しています。

コミットメント Commitment



1. **安全は航空事業の前提であり、社会への保障である。**
Safety is a prerequisite for the air transportation business and a guarantee we owe to society.
2. **安全は、責任ある行動と役割を認識することにより達成される。**
Safety is achieved by responsible action and recognition of roles.
3. **教育は安全の原点であり、安全に対する意識を高める。**
Education is the starting point of safety and it raises the awareness of safety.
4. **安全情報の共有により、事故の予防ができる。**
Sharing safety information allows the prevention of accidents.
5. **最高経営責任者の他、すべての部門長が安全推進に対する責任を有する。**
Not only the CEO but also all department heads are responsible for safety promotion.

主旨

1. 安全は航空事業の前提であり、社会への保障である。
安全を確保できるからこそ航空事業は存在し得る。安全運航を堅守することはすべての社員に課せられた義務であり、社会に対する保障である。
2. 安全は、責任ある行動と役割を認識することにより達成される。
安全は、規定を遵守した一人ひとりの責任ある行動と相互の担当業務を理解したそれぞれの意思が、ひとつのチームとして完成したときに達成される。
3. 教育は安全の原点であり、安全に対する意識を高める。
教育は安全の原点であり、安全を理論的に理解することが安全性確保への道となり、安全に対する意識を高める。
4. 安全情報の共有により、事故の予防ができる。
日常業務の不安全事象を積極的に報告し、不安全要素を低減、改善して、安全情報を共有することにより、事故および重大インシデントの予防が可能となる。
5. 最高経営責任者の他、すべての部門長が安全推進に対する責任を有する。
部門長は部門内の不安全要素を認識する責任があり、是正するためには社員への明確な指示が必要である。積極的に指導、指示することにより安全管理体制が機能する。